



好学愛知
自律敬愛
質実剛健

鶴丸イ言

「人生に王道なし」

数学科 瀧川 祐幸

鶴丸高校の月刊紙「鶴信」の依頼があり、「ありがたうございます」と引き受けた。恐らく最後かもしれないと考え、今思うことを思い切つて書こう。

今回のテーマは「便利は怖い?」。教師生活40年目を迎えるに当たり、今と昔と比べるとから始めよう。私の初任校は加治木高校。当時の職員室には(恐らく他校にも)「アレ」がない。そうエアコン。想像できるだろうか? 扇風機は確か壁に取り付けられたものが4台あったか? 夏になると当然暑い。扇風機だけでは我慢できず、たまに外に出ていた。もちろんそのアレは教室にもない。夏になると生徒も先生も汗を拭きながら、たまにノートに汗を落としながら授業は進んだ。当然冬は冬で厳しい。次に職員室には国数英3教科の先生がいて、今の鶴丸高校職員室と比べると大違いの人口密度。当時先生達はたばこを自由に吸っていて、天井はその煙で汚れるほど。そんな職員室に生徒は質問しにきていた。たばこの匂いが苦手な生徒は鼻を摘まみながら話を聞いていた。あつ、そう言えば「アレ」もない。そうパソコン。想像できるだろうか? (特に先生達)。今や必需品で、先生も生徒も誰もが持っていて、それが無いと何もできない(言いすぎかな)大事なもので、いやー台あったが、その1台もある先生のもので、ノート型でなくとも大きい。本体にディスプレイ、プリンターと1セットでかなりの場所を占める。合わせて使い勝手も性能も今と比べると格段によくない。

さて、ここらへんで立ち止まろうと思うがこんな時代があったということ是非認識して欲しい。次に、「暑い」、「厳しい」、「使いにくい」などと書いてきたが、当時の先生、生徒たちはどう思っていたか? 当然2026年がどうなっているかわからないので、比べようがない当時は、これが「当たり前」。当たり前だから文句は特になし。しかし、今は「便利」なものがそこらへんにたくさんあり、それに頼ってしまう我々がいる。問題はコトじゃないだろうか。「便利がそんなにいいの?」「早く、楽にできるからいいの?」私はそれは思わない。この、思う、思わないは人それぞれ自由だが、自分は思わないし、思えない。私は、この周りにある多くの「便利」が特に、自分にとって、人間にとって、とても危険な存在に感じてしまう。特にそれに頼りすぎてしまったり、当たり前前の存在になつたりするとおさら、自分の素敵な能力に蓋をしてしまつたり、貴重な経験ができなくなつたりするのではないだろうか。

例えば、昔はわからないことがあると、図書館へ行き、本を探し、ページをめくり「あつ!」と喜びすぎ記録。ついでに他のページをめくつたり、隣の本を眺めたり...。そんなこんなで時間や手間暇かけてわかつたとしていた。またここ数年、講演会など様々な話や体験談を聞く機会において、パソコン、タブレットをほとんどの講演者が利用する。わかりやすく感じて感じる反面、自分の「言葉」だけで、しっかりと思いを伝えるという従来の形は、多くの知識や技術をはじめ、その人の人間性など多くのものが必要になる。そのため、まず伝えたいことを自分の素直な言葉に変え、それを気持ちや心がこもつた文章に変え、それを覚え、ゼスチャーを加えた会話を努力を何回も重ねる。しかし、今やそれらの大部分をパソコンやAIはじめ便利なものが簡単に肩代わりする。

最近、「それっていいの?」と感じる場面をよく見かける。と同時に、愚直に、時間をかけ、もつと自力で頑張つてみればいいのと思つてしまうことがある。それらを通して、「自分の力を伸ばそうよ、探ろうよ、試そうよ」と言いたくもなる。安易に便利なものに手を下さずに。これは子どもも大人も関係なくである。ここまで、本当に時代に合わないことを書いてきたが、みんなどう思うだろうか。

そう言えば昔誰かが言っていたこの言葉。「学問に王道なし」。意味はわかるだろうか。そう、私たちの前には王様が通るようなきれいな道はない。だから頑張つて、努力して、楽しみながら自分のできることを少しずつ増やすんだ。できなかったことが少しずつできるようになつたり、わからなかったことが少しずつ理解できるようになつたりする。と純粋に嬉しいはず。さらに、「じゃあ、もつ」となるかもしれない。失敗を恐れず(いや失敗から学ぶことは多いので一杯失敗しよう)、自分から挑戦していくこと。楽じゃない人生も意味があるのではないだろうか。特に若いうちは(いや若くなくても)、それが十分できるのがこの鶴丸。

最後に、みんなもつと職員室に來なさいよ。職員室にはみんなを待っている先生がいる。そしてみんなを楽しくワクワクさせる夢がある。そして数学はタブレットでなく、ノートに書き込んだ方が絶対に学習効果あり。以上。

6・7月の行事予定

月	日	曜	行事等	校時	時間 割 変更	学食
6	20	土				×
6	21	日				×
6	22	月	表彰式・壮行会① 教育相談① 保健講話(7限)	5分遅 45分		○
6	23	火	教育相談② SL(B)	45分		○
6	24	水	教育相談③ 総合的な探究発表会 (7限)	45分		○
6	25	木	教育相談④ 中掃除 SC来校(大島 先生 13:30~16:30)	午後10 分遅 45分		○
6	26	金	週番引継会 SL(C) 進研記述(3 年)	45分		○
6	27	土	進研模試(1・2年) 進研記述(3年)			×
6	28	日				×
6	29	月	教育相談⑤ SC来校(保先生 13:30 ~17:30)	45分		○
6	30	火	SL(A)			○
7	1	水				○
7	2	木	クラスマッチ(午後)			○
7	3	金	クラスマッチ(終日) 週番引継 会			○
7	4	土				×
7	5	日	第1回実用英語技能検定二次			×
7	6	月	全校朝会④ 三者面談開始 1年 進路講演会(14:40~16:25 文化館)	5分遅 ①~④ 40分 ⑤⑥ 50分		○
7	7	火	SL(B)			○
7	8	水	学校安全の日			○
7	9	木	クラスマッチ(予備日 午後) SC来 校(大島先生 13:30~16:30)			○
7	10	金	クラスマッチ(予備日 終日) SL(C) 週番引継会			○
7	11	土				×
7	12	日				×
7	13	月	学年朝会④ 2年進路講演会 (14:40~16:25 文化館)	5分遅 ①~④ 40分 ⑤⑥ 50分		○
7	14	火	中掃除 SL(A)	午後 10分遅		○
7	15	水	SC来校(保先生 13:30~17:30)			○
7	16	木	夏季修学講座 SHR 8:00~8:05 1時限 8:15~9:05(50分) 2時限 9:15~10:05(50分) 清掃 10:10~10:20(10分) 3時限 10:25~11:15(50分) 4時限 11:25~12:15(50分) 昼食 12:15~13:00(45分) 5時限 13:00~13:50(50分) 6時限 14:00~14:50(50分) 7時限 15:00~15:50(50分)			○
7	17	金	週番引継会 SL(B)			○
7	18	土				×
7	19	日				×
7	20	月	海の日			×
7	21	火	夏季修学講座 心肺蘇生法講習会 (生徒 15:10~16:40文化館2階)			○
7	22	水	夏季修学講座			○
7	23	木	夏季修学講座 SC来校(大島先生 13:30~16:30)			○
7	24	金	夏季修学講座 1年GOセミナー (10:00~11:50)			○
7	25	土	全統マーク(3年)			×
7	26	日	全統マーク(3年)			×
7	27	月	夏季修学講座 SC来校(保先生 13:30~17:30)			○
7	28	火	夏季修学講座			○
7	29	水	夏季修学講座終了(1・2年) 体験入学設営(4限後)			○
7	30	木	夏季修学講座(3年 午前) 中学生一日体験入学(午後)			×
7	31	金	夏季修学講座(3年 午前) 中学生一日体験入学(午後)			×

↑発行時の予定です。
変更にご注意してください。

春の一日遠足

4月24日(金)、春の一日遠足が実施されました。当日は雨が心配されましたが、大きく天候が崩れることもなく、各学年屋外での活動を楽しむことができました。1年生は特攻平和会館と知覧町武家屋敷地区での学習の後、平和公園でレクレーションを行い、鶴丸生としてより強く一致団結することができました。2年生は南薩少年自然の家で集合し、サンセットブリッジでの写真撮影の後、吹上浜海浜公園でクラスごとにレクレーションを行いました。3年生は千貫平登山を行い、霧に包まれた頂上で受験に向けて学年の結束を誓う決意表明を行いました。学級・学年の絆を深め1年間有意義に過ごしましょう。



前期生徒総会・立会演説会

よりよい学校を主体的につくる

5月13日(水)7時間に前期生徒会長選挙及び生徒総会が行われました。生徒会長選挙では2年生の上野舞子さんと馬場園太郎さんが、よりよい鶴丸高校にするための思いをそれぞれ熱く伝えていました。

応援演説の皆さんも、立候補者の人柄や熱意について、工夫をこらして紹介する姿が見られました。生徒総会では、5つの議案が協議され、全校生徒が真剣に議論を交わしました。



読書の世界へ

2・3年生集団読書

5月18日(月)、5月25日(月)7時間に、2年生・3年生の集団読書がそれぞれ実施されました。今回の課題図書は、2年生が角田光代作『対岸の彼女』、3年生が原田マハ作『太陽の棘』でした。ホームルーム委員を中心に議論の柱を立て、準備したワークシート等を用いながら、クラス一丸となって作品について積極的な意見交換を行いました。1年生のホームルーム委員は、6月の集団読書に向け、2・3年生の様子を熱心に見学していました。

